

# 平成30年度の主な事業報告

社会福祉法人多聞福祉会

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）事業につき、  
その概要を以下のとおりご報告いたします。

## 【法人本部】

### I. 法人事業の沿革

- (1) 主たる事務所の変更及び定款例に合わせた条文整理による定款変更認可申請  
平成30年 8月27日 認可書到達
- (2) 登記の変更
  - 登記の事由 ・資産の総額の変更 平成30年 6月26日登記
  - ・主たる事務所移転の変更 平成30年 9月10日登記
- (3) 規程の変更
  - ・経理規程の改正 平成30年 4月 1日施行
- (4) 社会福祉法人等指導監査 平成31年 1月25日実施
  - ・福岡県保健医療介護部 介護保険課 監査指導第一係 職員4名来苑
- (5) 役員会

#### 評議員会

平成30年 6月23日（土）

- 第1号議案 平成30年度の事業計画（案）と収支予算（案）の承認について
- 第2号議案 平成29年度の事業報告（案）と決算報告（案）の承認について
- 第3号議案 定款変更について

#### 理事会

平成30年 6月 2日（土）

- 第1号議案 平成29年度事業報告（案）と決算報告（案）について
- 第2号議案 経理規程の改正の承認について
- 第3号議案 定款変更について
- 第4号議案 評議員会の招集について
- 第5号議案 その他について

平成30年 9月 5日（書面による決議）

- 第1号議案 主たる事務所移転の変更登記について

平成31年 3月28日（木）

- 第1号議案 平成30年度 補正予算（案）承認の件
- 第2号議案 2019年度事業計画（案）承認の件
- 第3号議案 2019年度収支予算（案）承認の件
- 第4号議案 規程の改正について承認の件

## 監事会

平成30年 5月28日(月)

平成29年度の理事の業務執行の状況及び法人の財産状況についての監査

### (6) 法人行事

敬老会

平成30年 9月15日(土)

### (7) 地域との交流

広川町と地域介護予防活動への支援に関する連携

- ・「水曜にこにこ教室」 平成30年 6月～ 毎月第2・第4水曜日
- ・広川町立広川中学校第2学年職場体験学習 平成30年 8月23日、24日来苑
- ・RUN伴+2018九州ブロック広川エリア 平成30年10月21日参加
- ・久留米市城島地区民生委員児童委員協議会 視察研修  
平成30年11月12日来苑
- ・福岡ライフレスキュー事業 広川町 家庭内環境整備  
平成31年 3月 7日実施

### (8) 防災訓練

- ・グループホーム(夜間) 出火想定 平成30年 7月14日実施
- ・特養(2階)(夜間) 出火想定 平成30年12月 5日実施
- ・ユニット型特養 事務所 出火想定 平成31年 3月27日実施
- ・広川町と災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定  
平成31年 3月 1日締結

### (9) 外部講師による苑内研修

- ・麻生教育サービス(株)  
〈リーダー研修〉 新リーダー4名 平成30年 5月 8日 150分  
平成30年 7月10日 150分  
平成30年10月 9日 150分  
平成30年12月 4日 150分  
〈チームワーク向上研修〉 全正職員対象 平成30年 8月 2日(A班) 120分  
平成30年 9月 6日(B班) 120分  
〈認知症基礎研修〉 全正職員対象 平成30年11月 2日(A班) 120分  
平成30年11月22日(B班) 120分
- ・翔薬(株)  
〈苑内感染対策研修〉 全正職員対象 平成31年 1月30日 30分
- ・田辺三菱製薬(株)  
〈糖尿病について〉 全正職員対象 平成31年 2月27日 30分

### (10) 地域交流スペース(ユニット型特養3階)利用

- ・介護予防「水曜にこにこ教室」(事業の実施主体・・・広川町 福祉課 高齢者支援係)  
平成30年 6月～毎月2回 第2・4水曜日 午前10時から11時30分
- ・秀光典会(三味線・民謡サークル) 平成30年 4月～平成31年 3月 毎週月曜日

## I. 事業所の沿革

### (1) 固定資産取得

〈建物取得支出〉

・リハビリ室改修工事 大坪建設（株）  
平成30年12月25日改修 ￥3,963,600

〈器具及び備品〉

・厨房スポットエアコン2台 三和冷暖房（株）  
平成30年8月27日取得 ￥864,000

〈建物附属設備〉

・LED照明全面更新工事 キングラン九州（株）  
平成31年1月25日取得 ￥5,754,240

### (2) 大規模修繕

・排水管盛り替え工事 (株)九電工  
平成30年6月25日完了 ￥1,296,000

### (3) 補助金事業

・平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（業務用施設等におけるZEB化・省CO2促進事業）交付金

LED照明全面更新工事他 平成31年3月26日交付 ￥1,979,000

・職場定着支援助成金（介護福祉機器助成コース）

介護機器（走行リフト）導入 平成30年8月16日交付 ￥985,708

### (4) 指定介護老人福祉施設等実地指導 平成31年1月25日実施

・福岡県保健医療介護部 介護保険課 指導監査第一係 職員4名来苑

### (5) 地域との交流

・斗和保育園 誕生会慰問 平成30年4月～平成31年3月

・斗和保育園 七夕の慰問 平成30年7月5日

・斗和保育園 歌と踊りの慰問 平成30年11月21日

・斗和保育園 節分訪問 平成31年2月5日

## II. 処遇について

### (1) 相談支援について

・入所稼働率92%を目標とし、今年度は92.5%を達成しました。今後も入所稼働率を高めていく為に入院者及び入院期間が減少するように医療との連携を図ります。

・ショートステイ稼働率は、70%を目標としていましたが、73.9%の稼働率を達成しました。今後もショートステイの受け入れを積極的に行って、稼働率を高めていきます。

- ・加算では、前年度と同様の加算を算定しました。
- ・広報活動としてのホームページについては、サイト訪問数が2,820 ページ閲覧が6,739 であり前年度より増加しました。今後も増加するよう積極的にフェイスブックの活用等に力を入れていきます。

#### (2) 処遇計画（ケアプラン）について

- ・各専門職者で行われるカンファレンスにて情報交換を行い、様々な視点から利用者様・御家族の希望も含めケアプラン内容・支援方法について検討することができました。また、担当制を推進することで、職員の担当意識が向上しているため、今後も継続していきます。

#### (3) OJT 活動について

- ・2～3年目の職員や中途採用の職員に向けて定期的にオリエンテーションを実施することで、職員が不安に感じていることや問題点を引き出し、改善へとつなげやすくなりました。今後は、全職員に対して定期的なオリエンテーションを実施していき、質の向上・意欲向上に努めていきます。

#### (4) 余暇時間と余暇活動について

- ・職員手作りの鳥居での初詣やデザートビュッフェは継続して実施できましたが、それ以外で利用者様全員が楽しめる苑内行事を増やすことができませんでした。苑内で、利用者様全員が楽しめる行事を検討していくとともに、毎日のレクリエーションの充実にも努めていきます。

#### (5) サービスマナーの向上

- ・CS 向上委員会での満足度向上に向けて職員へのアンケートを実施し、現状の把握・改善点の検討に努めました。改善できる部分がまだ残されているため、今後も一つずつ改善に努め、よりよい施設づくりに努めていきます。  
来年度は、利用者様へのアンケートを実施し、現状把握・改善に取り組んでいきます。
- ・勉強会に加え、外部講師による彌栄苑全体での研修や外部研修に積極的に参加しました。

#### (6) 生活支援サービスの充実

##### ①食事について

- ・食事前に手指消毒や嚥下体操・口腔内清拭を行い、感染予防・誤嚥防止に努めると共に食事状態のこまめな観察を行いました。  
食事形態の検討とともに、お茶（ゲル）の硬さ等の検討を1年かけて実施し、よりよい食事の提供を目指しました。  
利用者様に安心・安全に食事を楽しんで頂けるよう支援することができました。

##### ②入浴介助について

- ・利用者様の状態に合わせたシャワー浴・機械浴の検討に加え時間帯の検討も行うとともに、リフトを活用することで、より安心・安全に入浴できるよう支援しました。
- ・体調が不良の利用者様には清拭にて対応を行い、行事等で入浴できない日には代替日を設けて週2回以上の入浴を確保しました。

##### ③排泄介助について

- ・排泄委員会を中心に利用者様一人ひとりに合わせた排泄介助、パンツ・オムツ・パッドの検討

をこまめに実施しました。また、外部講師による毎月のオムツ研修の実施により、利用者様にあったオムツサイズ、パッドの当て方を指導していただくことができ、職員の知識・技術の向上につなげることができました。

#### (7) 年間行事報告

4月	誕生会	10月	誕生会
5月	端午の節句・母の日・誕生会	11月	外出（銀杏見学）・誕生会
6月	父の日・誕生会	12月	クリスマス会・誕生会
7月	七夕・デザートビュッフェ・誕生会	1月	新年会・苑内初詣・鏡開き・誕生会
8月	物故祭・誕生会	2月	節分・誕生会
9月	敬老会・十五夜・誕生会	3月	ひな祭り・桜花見・デザートビュッフェ・誕生会

#### (8) 勉強会報告

4月	権利擁護推進委員会（権利擁護・虐待について）
5月	感染予防対策委員会（水虫について）
6月	事故対策委員会（安全な移乗介助について）
7月	褥瘡予防対策委員会（褥瘡について）
8月	看護師（糖尿病について・血糖値測定実践）
9月	生活相談員（施設利用料金について）
10月	排泄委員会（便の形状について）
11月	権利擁護推進委員会（虐待の芽チェックリスト結果について）
12月	感染予防対策委員会（感染予防について）
1月	管理栄養士（嚥下食について）
2月	褥瘡予防対策委員会（褥瘡について）
3月	事故対策委員会（事例集）

#### (9) 委員会活動報告

安全衛生管理委員会	職場内巡視によりヒヤリハットの確認、職員の健康管理、腰痛予防について月1回委員会を開催しました。また、隔月に産業医に来苑していただき、感染防止や食中毒予防等の講義をしていただきました。
権利擁護推進委員会	センサー・予防マット使用利用者様について、状態・安全に配慮しながら検討することができました。身体拘束・虐待についてのアンケートにより、職員の知識、現状について把握できましたが、意識改革・向上には繋がらなかったのが今後の課題です。
事故対策委員会	多くのヒヤリハットがあがり、対策を職員全体でしっかり共有することができ、重大な事故を防げました。
褥瘡予防対策委員会	利用者様の褥瘡の状態に合わせた処置やエアマットの検討をすることで悪化防止に努めることができました。
感染予防対策委員会	うがい・手洗い・手すりやドアノブ、トイレの消毒・換気を徹底することで感染症の蔓延を防ぐことができました。今後も予防対策の徹底を心がけていきます。

給食委員会	嗜好調査を年2回行い旬の野菜を取り入れる等季節を感じられる献立作りに努めました。またお茶ゼリーをより安全に食べて頂くために、ゲル化剤の検討、変更をして安定した固さで提供できるようになりました。
行事委員会	外出の機会は少なくなりましたが、苑内で利用者様に楽しんでいただける行事を増やすことができました。
実習委員会	実習生が目標を達成できるよう支援することができました。支援する側の職員にとっても自分の行っている支援を見直す良い機会になりました。より充実した実習をしていただけるよう、支援する職員の知識・向上にも努めていく必要があると感じました。
CS 向上委員会	アンケートによる現状や問題点の把握・分析を行い、可能な範囲から改善に向けて取り組むことができました。アンケート以外でも日常のなかでの些細な問題、気になる点を見逃さず、職員全体でCS 向上に向けて取り組める環境づくりに努めていきます。
排泄委員会	1年間を通してオムツ研修を実施することで、一人ひとりの技術、知識の向上に努めることができました。

## 彌栄苑デイサービスセンター 平成30年度事業報告

### I. 事業所の概要

- (1) 定員 20名
- (2) 営業日 月曜日～土曜日
- (3) 営業時間 9:00～18:00
- (4) サービス提供時間  
 通所介護 9:40～16:45  
 総合事業 9:40～15:30 (筑後市、広域連合柳川・大木・広川支部)
- (5) 加算  
 通所介護 個別機能訓練加算Ⅰ・入浴介助加算・サービス提供体制加算Ⅰ  
 総合事業 運動器機能向上訓練加算・サービス提供体制加算Ⅰ

### II. 事業所の沿革

- (1) 独立行政法人福祉医療機構 (設置・設備資金借入金)  
 平成30年 5月10日 第26次借入金元金・利息償還実施 [¥1,858,560]  
 平成30年11月10日 第27次借入金 利息償還実施 [¥ 84,480]
- (2) 固定資産取得  
 〈建物付属設備〉  
 2階浴室及び廊下 エアコン更新工事 キングラン九州 (株)  
 平成31年 1月25日 取得 ¥1,290,600
- (3) 地域との交流

・ 広川町地域介護予防活動支援講師派遣事業

職員（介護福祉士・シナプソロジーインストラクター） 2名 登録

派遣	太田公民館	平成30年	7月10日
	太原公民館	平成30年	9月21日
	智徳公民館	平成30年	9月28日
	高間公民館	平成30年	10月18日
	久泉公民館	平成30年	10月22日
	吉常公民館	平成30年	11月 2日
	長延公民館	平成31年	1月 9日
	鬼の淵公民館	平成31年	1月13日
	梯集会所	平成31年	1月29日
	鬼の淵公民館	平成31年	2月10日

・ 広川町老人クラブ サロン活動における交流会に参加（シナプソロジーの実施）

	川瀬北公民館	平成30年	4月24日
	智徳公民館	平成30年	4月27日
	清楽茶屋公民館	平成30年	5月16日
	川瀬北公民館	平成30年	7月24日
	扇島公民館	平成30年	7月27日
	緑ヶ丘公民館	平成31年	1月16日

・ 斗和保育園 クリスマス訪問 平成30年12月25日

## II. 日課について

### (1) 送迎介助

利用者様や御家族の希望された時間に合わせて配車を組み、事故もなく安全に送迎を実施することができました。彌栄苑に到着時と外出行事等から戻られた際は必ず、うがい・手洗い・手指消毒の声掛けを行い、感染予防に努めました。

### (2) 入浴介助

原則、同性スタッフでの入浴介助と見守りを実施しました。歩行困難な利用者様には、下肢筋力を十分に活用しながら起立していただきシャワーキャリー使用で、浴室内移動介助を行いました。洗身・洗髪・着脱等は、利用者様の残存機能を活用しながらできる限りご自身で行って頂きました。浴槽内での入浴中は、長湯による体調不良がないよう注意をはらいました。

また皮膚観察を行い、皮膚疾患のある利用者様には看護職員よりご本人持参の軟膏塗布等の処置を行いました。皮膚状況については、御家族に電話または連絡帳に記載する等で報告を行いました。

### (3) 排泄介助

尿意・便意の訴えのない利用者様には、声掛けを行いトイレへの誘導を実施しました。利用者様の排泄記録をつけることで、排尿間隔の把握に努めました。立位が不安な利用者様には、便座への安全な移乗介助を行いました。

### (4) 食事介助

昼食の10分前に早口言葉やパタカラ体操、発声練習等の口腔体操を実施しました。自力摂取が困難な利用者様は、座位姿勢を整えて嚥下状態を確認しながら安全に食事介助を行いました。

利用者様の要望に応えられるよう嗜好調査を実施しました。また、嚥下状態等に合わせて食事形態を変更するなど管理栄養士と連携をとりながら改善に努めました。

#### (5) レクリエーション

手指のリハビリを兼ねて、簡単な作品（小物づくり・お花紙づくり）、塗り絵、手作りおやつ等を毎月実施しました。外出レクリエーションとしては、花見や買い物等、安全に実施することができました。午後からは、頭の体操（脳トレ）やゲーム（トランプ、輪投げ、ボーリング、ジェンガ等）を一緒に行い、カラオケ機を活用してカラオケや音楽体操に取り組みました。

また、毎月第4水曜日には、斗和保育園の園児と一緒に手遊び等をして交流を図りました。

#### (6) 機能訓練

機能訓練指導員を中心として、各週でメニューを変更しながら集団体操（上下肢の体操）を実施しました。個別リハビリについては、個別計画を作成し、機能訓練指導員の指導のもとバイオステップ、肋木、ペダル漕ぎ、全身ストレッチ、プーリー、腕力訓練、握力訓練、歩行訓練等を実施し、定期的に評価・見直しを行いました。

#### (7) 年間行事

4月	ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、道優会慰問、音楽21慰問、おやつ作り、外出（つつじ花見）、外出（お茶畑見学）斗和保育園慰問
5月	ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、鶴の会慰問、音楽21慰問、おやつ作り、外出（カフェ）、外出（お茶畑見学）、外出（石橋文化センター）
6月	ステップ&ステップ慰問、大正琴慰問、音楽21慰問、道優会慰問、鶴の会慰問
7月	ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、音楽21慰問、鶴の会慰問、外出（広川マチ子カフェ）
8月	ステップ&ステップ慰問、大正琴慰問、音楽21慰問、道優会慰問
9月	敬老会、ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、鶴の会慰問
10月	ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、大正琴慰問、道優会慰問、音楽21慰問、外出（コスモス花見）
11月	ステップ&ステップ慰問、川瀬北コスモス会慰問、鶴の会慰問、外出（道の駅）
12月	ステップ&ステップ慰問、道優会慰問、大正琴慰問、音楽21慰問
1月	音楽21慰問、外出（成田山初詣）、鍋会
2月	九州プロレス慰問、大正琴慰問、道優会慰問、外出（梅花見）
3月	ステップ&ステップ慰問、鶴の会慰問、音楽21慰問、外出（桜花見）

- ・誕生会について・・・利用者様一人ひとりの誕生日に合わせて、利用日または利用日前日に皆で誕生会を開催しました。
- ・毎月最終火曜日・・・訪問カット来苑、ご希望者の散髪実施

## I. 基本方針

介護保険法に基づき、認知症により居宅での生活が困難な高齢者に対し、住み慣れた町で家庭的な雰囲気のもと安心して自分らしく暮らし続けられる様、適切な介護や援助をしながら食事の準備、清掃及び洗濯などの家事を職員と利用者様が共同で行うことにより認知症の進行を出来るだけ穏やかにし、利用者様の社会的孤立の解消に努めました。

## II. 事業所の沿革

### (1) 固定資産取得

〈建物付属設備〉

・ホール及び廊下 エアコン更新工事 キングラン九州 (株)  
平成31年 1月25日取得 ￥1,290,600

〈器具及び備品〉

・パラマウント電動ベッド2台 山下医科器械 (株)  
平成30年 4月19日取得 ￥546,912  
・居室 (ひなぎく) エアコン更新 辻井 秀治  
平成30年 9月25日取得 ￥150,120  
・テレビ (シャープアクオス50型) ジャパネットたかた  
平成30年10月19日取得 ￥145,584

### (2) 地域との交流

・RUN伴+2018九州ブロック広川 参加 平成30年10月22日  
・斗和保育園 クリスマス 訪問 平成30年12月25日

## III. 処遇について

### (1) 個別援助計画

- ・新規の利用者様に対しては、心身の状況等を把握することに努め、御本人や御家族の思い、希望や意向を反映できるような支援の方法を職員の間で十分協議することに努めました。
- ・定期的に会議を実施して個別援助計画の実施状況の把握を行い、変更の必要性が生じたときは、速やかに見直しをするよう努めました。
- ・個別援助計画の重要性を全職員が認識して情報の共有化に努め、できる範囲で個々のニーズに即した形でサービスを提供しました。

### (2) 生活相談

- ・利用者様、御家族から介護サービスについて要望があった場合は、迅速かつ適切に対応するよう努めました。

### (3) 生活援助

- ・利用者様の身体機能及びその能力に応じた日常生活の援助に努めました。
- ・利用者様へ満足度チェックのアンケートを実施し、要望や趣味又は嗜好に対して可能な限りでの生活支援に努めました。
- ・家族会を通じて、利用者様と御家族との連携を図るとともに、交流等の機会を確保するように努めました。

(4) 機能訓練

- ・生活リハビリとして、家事等を日常生活の中で可能な限り行い、メリハリのつく生活を心がけて生活意欲の低下防止に努めました。
- ・個別レクリエーションの強化として、利用者様一人ひとりの能力に合わせて実施計画を作成しました。職員が個別に動作訓練・身体機能訓練を行い、脚力低下・予防・維持に努めました。
- ・集団リハビリでは、利用者様全員で体操やストレッチをすることで刺激を与え、身体機能の維持・向上に努めました。

(5) 職員の質の向上

- ・内部、外部研修に参加し、職員自身のスキルアップに努めました。
- ・サービスの質の確保と向上を図る目的として、年間自己評価を行い利用者様と御家族の信頼を高めるように努めました。

(6) 地域社会との連携

- ・近隣の斗和保育園の園児から訪問をしていただき、交流を図りました。
- 世間の方々に対して認知症についての理解を深めていただくために「RUN伴+2018」に参加し、地域住民と交流を図りました。

- 〈利用者様の利用状況〉 退去者・・・平成30年 9月30日 (介護2 女性)  
 平成30年10月21日 (介護4 女性)  
 入居者・・・平成30年11月 2日 (介護2 女性)  
 平成30年12月25日 (介護2 女性)
- 〈運営推進委員会〉 開催日・・・平成30年 5月28日 平成30年 7月30日  
 平成30年 9月26日 平成30年11月22日  
 平成31年 1月28日 平成31年 3月27日
- 〈家族会〉 開催日・・・平成30年 4月19日
- 〈行事及び外出〉

ユニット  
 型特別養  
 護老人ホ  
 ーム彌栄  
 苑 平成

4月	家族会、外出 (桜花見)
5月	端午の節句、母の日、外出 (バラ花見、石橋文化センター)
6月	外食会 (久留米ゆめタウン)
7月	七夕
8月	物故祭
9月	敬老会、誕生会
10月	外出 (コスモス花見)
11月	外出 (银杏見学)、外食会 (広川ジョイフル)
12月	誕生会、クリスマス会
1月	外出 (成田山初詣)、七草粥、鏡開き
2月	誕生会、節分、外出 (八女人形会館見学)
3月	ひな祭り、誕生会

# 30年度事業報告

## I. 事業所の概況

平成26年2月に開設し、平成31年3月で6年目を迎えました。今年度は8名の方が新しく入居されました。利用者様の平均要介護度は、平成30年3月31日の時点で3.9となり、平均年齢は、87.8歳となっております。

## II. 事業所の沿革

### (1) 独立行政法人福祉医療機構（設置・設備資金借入金）

平成30年 4月10日～平成31年 3月10日

第57次～第68次借入金元金・利息償還実施 ￥14,760,538

### (2) 佐賀銀行 津福支店（長期運営資金借入金）

平成30年 4月25日～平成30年 3月25日

第52回～第63回借入金元金・利息償還実施 ￥4,369,294

### (3) 固定資産取得

〈器具及び備品〉

- ・NTTビジネスホン a N 1 主装置 日本通信機器（株）

平成30年 5月 1日取得 ￥3,900,960

- ・日立3ドア冷蔵庫 (株)ヤマダ電機

平成31年 2月25日取得 ￥101,844

### (4) 指定介護老人福祉施設等実地指導 平成31年 1月25日実施

- ・福岡県保健医療介護部 介護保険課 指導監査第一係 職員4名来苑

### (5) 地域との交流

- ・斗和保育園 節分 平成31年 2月 5日訪問

## III. 処遇について

### (1) 入浴

利用者様の体調や希望に沿うように湯温や時間等を配慮して支援を行いました。

### (2) 食事

ユニットごとの炊飯や温め、配膳を行うことでより温かい食事を召し上がって頂いています。

食事の内容に対して意見や要望が出された場合は、管理栄養士と連携して随時、もしくは給食会議等で相談・改善を行いました。利用者様が給食以外の食物を希望されることもあり、各ユニット手作りおやつや外食会、手作りおかず、出前、お誕生日には好物でお祝いする等の工夫を凝らし、ユニット毎に特徴のある活動を行いました。その活動の際に利用者様の中には、準備や配膳、後片付けへの参加が定着化している方がいます。他の方が参加される事でできないと思われていた利用者様が家事活動に参加できた時には、利用者様の残存能力を引き出すことの重要性を実感しました。

### (3) 暮らしの継続

ユニット最大の目標である「暮らしの継続」については、職員全体で意識しています。入院等で

基本的な生活のリズムが失われている状況であっても聞き取り項目を設けて、できる限り本来の御本人のライフスタイルに近づけるよう配慮しました。利用者様から相談を受けた場合は、その都度改善に向けた対応を行っています。利用者様同士や職員に対してのトラブル等があった場合は、速やかに対応して終結に努めました。御家族とは、連絡や情報の共有、面会等多くのご協力をいただきました。また、行事等にも多数ご参加いただき御家族と思いを共有することができました。

#### (4) 健康管理

医療面においては看護師と連携してより専門的な視点で病状の把握、管理を行いました。嘱託医、受診先の医師への状況報告や投薬の管理、緊急時の対応、健康診断なども含めて把握をし、必要な場合は、御家族への報告を行いました。

看取りについては、嘱託医よりターミナル期が近づいていることを御家族にお伝えし最期まで施設でと希望された御家族とは寄り添いながらできる限りのケアに当たらせていただきました。

#### (5) 機能訓練

利用者様の重度化に伴い認知症の周辺症状が表出しやすくなっています。脳活性を目標に日々の暮らしの中で計算問題やパズル等身近なものを使いながら取り組むことができました。

#### (6) 行事・クラブ活動

ユニット毎に様々な行事を行いました。利用者様の状態やパーソナリティによって行事の内容も各ユニットでそれぞれ異なります。各ユニットとも会議等において利用者様の満足できる行事やレクリエーションができていのか意見交換しながら創意工夫を凝らしました。

全体の行事としては、川瀬北大正琴の慰問と斗和保育園からの慰問が隔月で行われており、敬老会や花鳥風月会などの行事に取り組みました。敬老会では、音楽21様による演奏会が毎年恒例になっており、御家族も楽しく過ごされています。次年度の敬老会を既に楽しみにされている利用者様、御家族の要望にお応えし今後も御家族参加型の行事を継続していきます。

クラブ活動については各ユニット主催で開催しています。花ユニットは、カラオケクラブ、鳥ユニットは、レクリエーションクラブ、風ユニットは、書道クラブ、月ユニットは、絵手紙クラブとバラエティに富んだ活動ができました。他のユニットの利用者様や職員とのコミュニケーションも図れて交流することができました。

#### (7) 職員について

本年度は、全てのユニットリーダーが他のユニットへ異動しました。リーダーが代わることでこれまで以上に利用者様の情報交換や共有が図れ、ユニット内が活性することを目指して異動が行われました。それぞれのユニットリーダーは、利用者様が不安になることのないように職員と情報の共有を図りより良い生活の場を作り上げていくために工夫しました。今後も各ユニットの雰囲気大切にしながら職員全体で同じ目標に向かい達成していくために風通しの良い人間関係の形成を継続します。